

河童ばやし

「一度聞いたら忘れない」やっぺやっぺの詩にのせて
1万人が彩る悠々たる踊り

【開始日時】
河童ばやし踊りパレード
7月26日(土)・27日(日)
午後5時40分開場
どなたでも飛び入り参加OK!
※7月5・12・19日(土)に踊り無料
レッスン開催。詳しくは
次ページへ!



「やっぺやっぺ」の掛け声と河童の泳ぐ姿が特徴の「河童ばやし」。昭和56(1981)年、「かっぱ祭り」の前身である「ふるさと祭り」の開催の際に誕生しました。

もともと牛久には「牛久音頭」があり、盆踊りなどで踊られていました。当初「ふるさと祭り」でも「牛久音頭」を踊る予定でしたが、花笠音頭や阿波踊りのような踊りパレードをメインイベントとして考えていたため、輪になって踊る「牛久音頭」は、採用できませんでした。そこで、当時の町長が「牛久音頭」を作詞した地元作家である故・中島清治さんに作詞を依頼しました。故・中島さんは牛久の名所が盛り込まれた「牛久音頭」とは一味違う曲にしようと思ひ、考えついたので、小川芋銭と芋銭に描かれた河童。そこからそれぞれについて調べ、半年後に完成したのが「河童ばやし」です。歌詞にも「河童誰の子 芋銭の子」とあるように、小川芋銭が描いた河童がイメージされて「河童ばやし」ができたことがうかがえます。また、踊りの振り付けをされたのは故・中島さんの妻、故・西川扇若衛さんです。誰でも気軽に踊れるようにと振り付けされ、河童が沼を泳ぎ、陸に上がりあたりを見回す様子が表現されています。



▲河童ばやし歌詞・振り付け動画

その後、祭りの名称もより親しみやすくするため「ふるさと祭り」から「かっぱ祭り」へと変更。河童がシンボルとなり、今に続いています。「河童ばやし」を一緒に踊る庄巻のパレードを会場で味わってみませんか。



城中太鼓



【登場日時】7月26日(土)午後4時30分～
Aステージ(市役所敷地内)

城中太鼓は牛久第三中学校の和太鼓部で受け継がれている太鼓です。平成元(1989)年同校創立10周年記念の際、PTAが子どもたちへ和太鼓を購入。これを機に和太鼓部を創部し、学校がある「城中町」から太鼓は「城中太鼓」と命名されました。城中太鼓は指導者がおらず、先輩が後輩へ演奏技術を伝える形で30年以上受け継がれています。部長の櫻井さん、副部長の二階堂さんは同じ曲でも一人ひとりの個性が出るのが魅力の一つと語ります。練習の集大成と36年の伝統を皆さんにお届けします。



よさこい鳴子踊り

【登場日時】7月26日(土)・27日(日)午後4時～

鳴子と呼ばれる小道具を手に持ち、踊りながら通りを進む「よさこい鳴子踊り」。河童ばやしパレードの前に登場し、会場を盛り上げます。踊るのは「うしく鳴子会翔舞」の皆さん。小学生から70代まで幅広い世代が所属しています。同団体がうしくかっぱ祭りでもよさこい鳴子踊りを披露するようになって30年。今年は東洋大学附属牛久高校のダンス部も参加します。観客と一緒に踊る「総踊り」は、どなたでも飛び入り参加大歓迎!ぜひ一緒にお祭りを盛り上げましょう!



みどころ紹介

【登場日時】
商工みこし
7月26日(土)・27日(日)
午後7時30分～
※みこし担ぎ手募集中!
(練習あり)詳しくは
次ページへ!



まちの振興と商売繁盛を祈願
祭りのラストを威勢よく盛り上げる

商工みこし



商工みこしは昭和63(1988)年、市民交流やまちの振興、商売繁盛などの思いを込め牛久市商工会青年部により作られました。お披露目をかねて同年の「第7回うしくかっぱ祭り」に繰り出し、これがきっかけで毎年かっぱ祭りに登場。今では祭りのラストに欠かせない存在となっています。揃いの半纏に身を包み、総勢1000人がみこしを担ぎ威勢のいい掛け声を祭りのメイン通りに響かせます。商工みこしには「頭」と呼ばれるリーダーがいます。「頭」は拍子木を持ってみこし全体の指揮を執る、重要な役目を担っています。今年頭を務めるのは商工会青年部部長の綾部みよさん。昨年に引き続き、頭として商工みこしをけん引します。綾部さんは、今年の見どころを「商工みこしに加え、今回は女みこしが登場します。二基のみこしの共演にご期待ください」と話します。祭りの終盤、みこしの勢いと人の熱気に包まれ、通りが最高潮に沸き立ちます。ぜひこの盛り上がりを感じて来てください。



拍子木を持ってみこし全体の指揮を執る、

第41回うしくかっぱ祭り

7月26日(土)・27日(日)

いよいよ今月末開催!

上町山車

新川囃子牛久壹番組

地域の誇りを受け継ぐ
囃子の音色と
力強く勇壮な山車

【登場日時】
上町山車
新川囃子牛久壹番組
7月27日(日)
午後7時30分～



牛久町の上町行政区周辺では古くから旧国道6号を中心に八坂神社の「祇園祭」が夏に行われ、山車の巡行とお囃子が祭りに花を添えていました。昭和40年代初頭、山車が破損、その後、祇園祭の山車の巡行は芸能人の舞台と子ども神輿に変更され、山車とお囃子は祭りから姿を消しました。しかし、地域住民から山車の復活を望む声が多く集まり、平成9(1997)年、地元の職人の手で作り上げられた「上町の山車」が復活。以前は市外団体に演奏依頼をしていたお囃子も自分たちで演奏したいと土浦市の「新川囃子 新城組」に師事し、山車の復活に合わせ「新川囃子牛久壹番組」が結成されました。「新川囃子牛久壹番組」の入江唯晃さんは、「この山車とお囃子は次世代に受け継いでいくべき牛久の伝統文化の一つです」と話します。その言葉通り、山車の舵取り、お囃子の演奏の中心となっっているのが地域の若い世代です。元気な掛け声とともに通りを練り歩く山車とお囃子の演奏をお楽しみください。



新川囃子牛久壹番組 入江唯晃さん

初心者・女性担ぎ手も大歓迎!

商工みこし 担ぎ手募集!!



毎年ご参加いただく皆さまのおかげで恒例行事となっている牛久市商工会青年部の商工みこし。今年も変わらぬご愛顧とご協力をいただき、2日間にわたりかっぱ祭りのフィナーレを飾ります!

【実施日時】7月26日(土)・27日(日)午後6時集合
【集合場所】かっぱ祭り会場内みこし本部
(花木木通り・ろうきん駐車場)
【練習日時】7月4日(金)・11日(金)午後7時~
【練習場所】中央生涯学習センター駐車場

【申込締切】
7月4日(金)
午後5時

【参加資格】

- ◎高校生以上(未成年の場合は保護者の署名が必要)で、市内在住・在勤の個人、グループの場合は代表者が市内在住・在勤であること
 - ◎指定の法被を着用できる方(法被は無料貸出)
 - ◎練習に参加できる方を優先
- 【申し込み・問い合わせ】牛久市商工会青年部(園田) ☎872-2520

どなたでも
参加OK!

河童ばやし踊り 無料レッスン・浴衣着付け体験会

毎年恒例の河童ばやし踊り無料レッスンを開催します。今年はお祭りにかかせない浴衣の着付け体験会も同日開催!この夏は浴衣を着こなして、みんなで河童ばやしを踊りましょう!

参加無料
事前予約
不要

【実施日】7月5日(土)・12日(土)・19日(土)
【場 所】三日月橋生涯学習センター
◎浴衣着付け体験会 午後1時~2時30分 (2階 和室)
◎踊り無料レッスン 午後3時~4時30分 (1階 第1・2研修室)

【持ち物】

浴衣や、着付けに必要な装飾一式などは各自でご持参ください。

【問い合わせ】

うしくかっぱ祭り実行委員会事務局(牛久市観光協会内) ☎874-5554

やっぺ やっぺ やっぺ!!



かっぱ祭りうちわ



かっぱ祭りうちわの寄贈

メクテック株式会社および株式会社MEK-Jからうちわを寄贈していただきました。うちわは当日会場で配布します。

★商品券が当たる抽選番号付き!
抽選の詳細は広報うしく
7月15日号をご覧ください。

今年の
ポスターはこれ!



かっぱ祭り ポロシャツ販売!!

カラーは
昨年に引き続き
『蛍光ピンク』

サイズ SS・S・M・L・2L・3L
各1,500円(税込)
※ポケットあり



【販売開始】7月1日(火)

【販売場所】

◎未来創造課 ☎内線1522

◎牛久市商工会 ☎872-2520

※受付時間:両方とも月~金曜日午前8時30分~午後5時(祝日除く)。

※サイズにより数量に限りがあります。

▲袖にキュウちゃん
のイラスト入り

会長あいさつ

第41回うしくかっぱ祭り

実行委員会会長

齋藤 毅
さいとう たけし

第41回うしくかっぱ祭り実行委員会会長を務めさせていただき、齋藤でございます。

昭和56年に「ふるさと祭り」として産声をあげたお祭りが、翌年の昭和57年に名称を変更し「かっぱ祭り」としてスタートしました。その長い歴史を持つかっぱ祭りの会長を今年も務めさせていただくのは身の引き締まる想いでございます。

この祭りの理念は「市民の・市民による・市民のため」のお祭りです。主催は実行委員会ですが、主役は市民の皆さまです。今年のお祭りも暑さが予想されますが、ご来場の皆さまに、熱いお祭りをお届けできますよう実行委員会一丸となり準備を進めております。

今年のおうしくかっぱ祭りも皆さまにとって夏の夜の良き思い出の1ページに加えていただけたら幸いです。さ〜 やっぺ やっぺ

当日のプログラムや会場MAP等については7月中旬ごろにチラシをポストンブします

うしくかっぱ祭り ☑ 最新情報はうしくかっぱ祭りHPや公式Instagramをご覧ください